

紫医発第 1 1 0 号
紫地推セ第 1 7 号
平成 30 年 10 月 29 日

紫波町及び矢巾町に所在する介護保険事業所、
介護保険施設並びに地域包括支援センター } の長 様

一般社団法人紫波郡医師会
会 長 木 村 宗 孝
紫波郡地域包括ケア推進支援センター
所 長 岡 村 鋭 次

平成 30 年度「在宅療養・多職種連携実践セミナー」の開催について

紫波郡医師会並びに本医師会が受託運営する紫波郡地域包括ケア推進支援センター（紫波町及び矢巾町が共同設置）の事業実施につきましては、日頃、多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当支援センターでは、医療機関と介護事業所等の関係者の円滑な連携、「顔の見える関係」づくりから実践的な多職種連携の構築に向けた支援に取り組んでいるところですが、昨年度に引き続き、岩手県（保健福祉部）から本医師会が受託した事業の一環として、地域の実情に応じた医科歯科連携や多職種連携による在宅療養支援（口腔ケア・摂食嚥下リハビリテーション等）に関する実践的な多職種連携の取組みを進めるため、「在宅療養・多職種連携実践セミナー」を別添開催要領のとおり開催することといたしました。

つきましては、ご多忙とは存じますが、関係職員の参加にご配慮くださるようよろしくお願い申し上げます。

記

1 日 時

平成 30 年 11 月 29 日（木曜日） 19 時～20 時 45 分（受付：18 時 45 分～）

2 会 場

ケアセンター南昌 5 階 世代間交流センター「南昌ホール」
（紫波郡矢巾町大字又兵新田 5-335）

3 対象者

医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚士・PT・OT、管理栄養士、薬剤師等の医療従事者、介護支援専門員、訪問介護員等の介護福祉関係職員及び行政職員等

4 申込方法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、平成 30 年 11 月 20 日（火）までにファックスでお申込み願います。

【連絡先】

紫波郡地域包括ケア推進支援センター
（所長 岡村 次長 滝村）
TEL：019-611-1381
紫波郡医師会（事務局長 菅原）
TEL：019-611-2211

(別紙)

あて先：紫波郡地域包括ケア推進支援センター 行

【FAX：019-611-2071】平成30年11月20日必着

紫波郡地域包括ケア推進支援センター

平成30年度在宅療養・多職種連携実践セミナー

(在宅療養・多職種連携研修事業)

参加申込書

研修会に下記のとおり参加を申込みます。

事業所名/ 連絡担当者	(連絡担当者：)		
住所等 (連絡先)	〒 -		
	TEL:	FAX:	E-mail:
参加申込者 (受講者)	職(所属)	氏名	備考

平成 30 年度在宅療養・多職種連携実践セミナー開催要領
(在宅療養・多職種連携研修事業)

1 目的

紫波郡内において在宅療養を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で在宅医療と介護を一体的に受けることができるよう、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進するため、①地域の実情に応じた病診連携や医科歯科連携、医療介護連携による在宅療養支援の取組みなど、地域包括ケアの推進に関する講演、②紫波町・矢巾町の在宅療養高齢者に対する訪問診療（口腔ケア・摂食嚥下リハビリテーション等）など、多職種連携による支援実践に関する報告等を通じて、多事業所職員によるチームアプローチに向けた「顔の見える関係」づくりから実践的な多職種連携の構築を図る。

2 主催

紫波郡地域包括ケア推進支援センター（紫波郡医療介護連携支援センター：通称）
一般社団法人紫波郡医師会（岩手県からの事業受託者）
紫波町及び矢巾町（地域包括支援センターを含む。）

3 対象者

医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚士・PT・OT、栄養士、薬剤師等の医療従事者、介護支援専門員、訪問介護員等の介護福祉関係職員及び行政職員等 約 80 人

4 日時

平成 30 年 11 月 29 日（木曜日） 19 時～20 時 45 分（受付：18 時 45 分）

5 会場

ケアセンター南昌 5 階 世代間交流センター「南昌ホール」
（紫波郡矢巾町大字又兵新田 5-335）

6 内容（予定）

- 座長：野崎内科・神経内科医院院長 野崎有一 先生
- 講演：「医療介護連携と地域包括ケアの推進」（仮題）
八幡平市病院事業管理者（岩手県立病院名誉院長） 望月 泉 先生
- 事例報告・意見交換等（医療介護連携支援実践等）
在宅療養（訪問診療、訪問歯科診療、居宅介護支援等）に関わる連携多職種

7 参加申込

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、平成 30 年 11 月 20 日（火）までにファクシミリ（Fax:019-611-2071）で申込むこと（軽食（サンドイッチ等）準備予定）。

平成 30 年度在宅療養・多職種連携研修事業実施概要

一般社団法人紫波郡医師会
(紫波郡地域包括ケア推進支援センター)

1 目的

紫波郡内において在宅療養を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で在宅医療と介護を一体的に受けることができるよう、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進するため、日常生活圏域における地域包括ケアシステムの構築に向けて、医師等在宅療養に関わる多職種を対象として、地域包括ケアシステムや在宅医療の理解を促進するための研修会を開催し、在宅医療に従事する医師の増加や多職種連携の促進を図る。

2 運営方針（ねらい）

日常生活圏域で在宅療養に必要な在宅医療と介護の一体的な提供が可能となるよう、紫波町及び矢巾町の医師、歯科医師等の医療従事者や介護支援専門員等の福祉関係者が、実地に連携したケアの提供やカンファレンスの実施、多職種連携のための講演、グループワーク等を組み合わせて実施し、実践的な多職種連携の構築に努める。

3 対象者

医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚療法士・PT・OT、栄養士、薬剤師、介護支援専門員など、在宅療養に関わる医療・介護従事者及び行政職員等

4 内容（予定）

(1) 在宅療養高齢者医療介護連携支援実践研修

紫波町・矢巾町の在宅療養高齢者に対し、在宅医療に従事する医師・歯科医師等が療養者宅で診療等（口腔ケア・摂食嚥下リハビリ・栄養サポート等を含む。）を実施するとともに、医科歯科連携による診療から多職種連携による療養支援について、地域の実情に応じた実践方向等について検討する。

- ・医科歯科連携同行訪問等～4事例程度
- ・事前事後カンファレンス、連携プラン検討等

(2) 多職種連携実践セミナー

地域の実情に応じた医科歯科連携や多職種連携による在宅療養支援について、先駆的取り組み実践等に関する講演や多職種による意見交換等を通じて、実践的な多職種連携のための関係構築を支援する。

- ・基調講演～医療介護連携と地域包括ケア（仮題）
- ・事例報告（報告者による意見交換等）

5 日程等

H30. 8～実践研修の対象となる在宅療養者の把握・選定

9～事前カンファレンス（情報共有）、訪問計画（診療計画）等の検討

H30. 10～実践研修同行訪問等の実施（紫波町3世帯、矢巾町1世帯）

事後カンファレンス、療養計画・連携プラン等の検討、支援の展開

H30. 11～実践セミナー開催（11/29（木）19:00～20:45 ケアセンター南昌5F「南昌ホール」
基調講演～八幡平市国保西根病院 統括院長 望月 泉 先生）